

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 試 験 結 果 報 告 書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	() 項	構 造			
延 べ 面 積	m ²	階 数	地上	階 地階 階	
加圧送水装置の種別	方式				
流水検知装置の方式	湿 式 乾 式 予 作 動 式				
スプリンクラーヘッド	種 別				
	設置個数				
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果	
外	水 源 (水道の用に供する水管 を水源とするものを除く。)	水源の種類・構造	_____		
		水 量	m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)		
		吸水障害防止措置	有 ・ 無		
		給 水 装 置	_____		
		耐 震 措 置	有 ・ 無		
観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ を 用 い る も の	設 置 場 所		
			ポ ン プ の 仕 様	製造者名	定格吐出量 L/min
					定格全揚程 m
				型式	製造番号
			電 動 機 の 仕 様	製造者名	種別 型電動機
					定格電圧 V
				型式	定格電流 A
				製造番号	出力 kW
			内 燃 機 関 の 仕 様	製造者名	燃料種別
				型式	定格回転数 r/min
				製造番号	

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果			
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ンプ を 用 い る も の の	ポンプ・電動機・ 内 燃 機 関	設 置 状 況	―――				
				接 地 工 事	種接地				
				配 線	―――				
				潤 滑 油	―――				
				燃 料 タ ン ク	―――				
				蓄 電 池	―――				
			水温上昇防止 のための逃し 装 置	配 管 ・ バ ル ブ 類					
				オ リ フ ィ ス 等	流過口径	mm			
				ブースターポンプに設ける 逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ 逃し装置の設定圧力	m MPa			
			性 能 試 験 装 置 の 配 管 ・ バ ル ブ 類		―――				
			呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製				
				水 量	L				
				溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A			
				呼 水 管	管の呼び	A			
				補 給 水 管	管の呼び	A			
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極				
			制 御 装 置	設 置 場 所					
				制 御 盤					
				予 備 品 等	―――				
				接 地 工 事	種接地				
			圧力計・連成計	設 置 位 置	―――				
				性 能	級				
			起 動 装 置	直 接 操 作 部	―――				
					起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
						タ ン ク の 容 量	L		
				配 管 ・ バ ル ブ 類		管の呼び	A		
				自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	―――			
					自 動 火 災 感 知 装 置				
				手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	―――			
					設 置 高 さ	床面からの高さ	m		
					構 造	―――			
					表 示	―――			
				流 水 検 知 装 置					
			補 助 水 槽						

試験項目				種別・容量等の内容								結果	
外観試験	加圧送水装置	高圧用水槽をのこるもの	構造										
			内容積・落差		m ³ m								
			配管・バルブ類		――								
			水位計		――								
		圧力用水槽を用いるもの	種類・構造		第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器								
			内容積・有効圧力		m ³ MPa								
			自動加圧装置		有 ・ 無								
			配管・バルブ類		――								
		水位計・圧力計		――									
		耐震措置		有 ・ 無									
	配管・バルブ類	設置状況		――									
		機器	配管		――								
			バルブ類		――								
			吸水管		――								
			フー ト 弁		――								
		防食措置		有 ・ 無									
		排水措置		有 ・ 無									
	耐震措置		有 ・ 無										
	電源	常用電源		V									
		非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池									
実験	スプリンクラーヘッド	放水区域の数・設定状況 (開放型スプリンクラーヘッドに限る。)	階										――
			放水区域の数										――
			設定状況										
	設置方法	配置等		――									
		配管への取付		――									
		取付方向		――									
	機器	閉鎖型スプリンクラーヘッド	表示温度										
構造・性能			――										
開放型スプリンクラーヘッド		――											

④

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容										結果		
外 観 試 験	制 御 弁		設 置 場 所 等		―――											
			設 置 高 さ		床面からの高さ										m	
			構 造		―――											
			表 示		―――											
	流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等		―――											
			種 別 ・ 口 径		―――											
			減 圧 警 報		―――											
			構 造 ・ 性 能		―――											
	一 斉 開 放 弁		起 動 操 作 部	設 置 場 所 等												
				設 置 高 さ	床面からの高さ										m	
			作 動 試 験 装 置		―――											
			構 造 ・ 性 能		―――											
	末 端 試 験 弁		設 置 場 所													
			構 造		―――											
			表 示		―――											
	自 動 警 報 装 置		音 響 警 報 装 置		―――											
			火 災 表 示 装 置		―――											
	送 水 口	設置場所等		設 置 場 所 等		―――										
設 置 高 さ				地盤面からの高さ										m		
表 示				―――												
機 器		結 合 金 具		―――												
		逆 止 弁 等		―――												
減 圧 措 置				減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁												
排水設備（放水型ヘッドを用いるスプリンクラー設備に限る。）				―――												
補 助 散 水 栓 等	散 水 栓		散 水 栓 の 設 置 個 数	階										—		
				設 置 個 数										—		
			設 置 場 所		―――											
			周 囲 の 状 況 ・ 操 作 性		―――											
			開 閉 弁 の 設 置 高 さ		床面からの高さ										m	
			ホ ー ス の 接 続 等		―――											

試 験 項 目					種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結果		
外 観 試 験	補 助 散 水 栓 等	散 水 栓		消 火 栓 開 閉 弁	手動式 ・ 自動式			
		散 水 栓 箱	周 囲 の 状 況		―――			
			設 置 状 況		―――			
			材 質 等		―――			
			赤 色 灯		―――			
			表 示		―――			
		ホース・ノズル	ホース（結合金具を含む。）		―――			
			ホ ー ス 接 続 口		―――			
			ノ ズ ル		―――			
			結 合 状 態		―――			
			収 納 状 態		ホースリール式・折畳等収納式			
		降 下 装 置	設 置 高 さ		m			
			表 示 灯		―――			
機 能 送 水 装 置 試 験	加 圧 を 用 い る も の の 試 験	ポ ン プ	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ	cm	
				自動給水装置作動状況		―――		
				呼水槽からの水の補給状況		―――		
		制 御 装 置	制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		―――		
				電源切替時の運転状況		―――		
		起 動 装 置	起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		―――		
				起動表示の点灯状況		―――		
				起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力 作動圧力	MPa MPa	
		ポ ン プ 試 験	ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		―――		
				※締切り運転 時 の 状 況	締切揚程	m		
					電 圧	V		
					電 流	A		
				※定格負荷運 転時の状況	定格揚程	m		
					電 圧	V		
					電 流	A		
		※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験			逃し水量		L/min	
		※ ポ ン プ 性 能 試 験 装 置 試 験			表示値の差		L/min	
		高 架 水 槽 を 用 いる も の	作動試験	給水装置作動状況	―――			
			静 水 圧 測 定		最下位 MPa	最上位 MPa		

試 験 項 目					種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								結果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	圧力水槽を 用いるもの	作 動 試 験	給 水 装 置 作 動 状 況	_____									
				自 動 加 圧 装 置 作 動 状 況	_____									
				静 水 圧 測 定	最下位	MPa	最上位	MPa						
		配 管 耐 圧 試 験			試験圧力								MPa	
		手 動 式 起 動 装 置 試 験			_____									
		流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			_____									
	※ 降 下 装 置 試 験			_____										
総 合 試 験	放 水	放 水 区 域											—	
		開放型スプリン クラーヘッドを 用 いる も の	起動性能等	自 動 火 災 感 知 装 置 に よ る 起 動										
				手 動 起 動 装 置 に よ る 起 動										
			階											—
	試 験	閉鎖型スプリン クラーヘッドを 用 いる も の	起 動 性 能 等											
			放 水 圧 力 (MPa)											
			放 水 量 (L/min)											
	補 助 散 水 栓	放 水 圧 力		MPa										
		放 水 量		L/min										
		※ 補 助 散 水 栓 操 作 性 試 験			ホースリール式・折畳等収納式									
	非 常 電 源 切 替 試 験	自 家 発 電 設 備		_____										
		蓄 電 池 設 備		_____										
		燃 料 電 池 設 備		_____										
備 考														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成 9 年消防庁告示第 8 号）又は屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準（平成 25 年消防庁告示第 2 号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。